

第6期先進安全自動車(ASV)推進計画

平成29年12月5日
国土交通省自動車局技術政策課

先進安全自動車（ASV）推進計画について

- ・車両単体での運転支援システムや通信を利用した運転支援システム等を搭載した先進安全自動車（**A**dvanced **S**afety **V**ehicle）の開発・実用化・普及を促進することにより、交通事故死傷者数を低減し、世界一安全な道路交通を実現
- ・有識者、日本国内の四輪・二輪の全メーカー、関係団体、関係省庁等で構成されるASV推進検討会を設置

1991～1995年度

第1期
技術的可能性の
検討

1996～2000年度

第2期
実用化のための
条件整備

2001～2005年度

第3期
普及促進と
新たな技術開発

2006～2010年度

第4期
事故削減への
貢献と挑戦

2011～2015年度

第5期
飛躍的高度化の実現

2016年度～

第6期

- （主な成果）
- ◆ ASV車両の試作と技術的可能性の検証
 - ◆ ASV技術の効果予測手法の開発と効果の試算

- （主な成果）
- ◆ 路車間通信型システムの実証実験の実施
 - ◆ ASV車両35台のデモ走行と技術展示

- （主な成果）
- ◆ 「ASVの基本理念」の細則化と「運転支援の考え方」の策定
 - ◆ 情報交換型運転支援システムの公開実験

- （主な成果）
- ◆ 大規模実証実験
 - ◆ 「通信利用型システム実用化基本設計書」のとりまとめ

- （主な成果）
- ◆ 「ドライバー異常時対応システム基本設計書」のとりまとめ
 - ◆ 「通信利用歩行者事故防止支援システム基本設計書」のとりまとめ

第6期（2016～2020年度）

「自動運転の実現に向けたASVの推進」

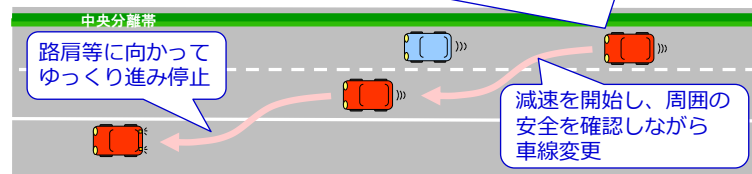
（主な検討項目）

- 自動運転を念頭においた先進安全技術のあり方の整理
- 路肩退避型等発展型ドライバー異常時対応システムの技術的要件の検討
- Intelligent Speed Adaptation（ISA）の技術的要件の検討
- 実現されたASV技術を含む自動運転技術の普及

ドライバーに異常発生。
運転が困難な状態に…



（路肩退避型）
ドライバー異常時対応
システム作動開始



実用化された主なASV技術

車両横滑り時
制動力・駆動力
制御装置（ESC）



日野自動車（株）ホームページ

定速走行・
車間距離制御
装置（ACC）



日産自動車（株）ホームページ

車線維持支援
制御装置
（LKAS）



本田技研工業（株）ホームページ

衝突被害
軽減ブレーキ
（AEBS）



（株）SUBARUホームページ

第6期ASV推進計画の検討項目

第6期ASV推進計画の基本テーマ「自動運転の実現に向けたASVの推進」

検討項目1：自動運転を念頭においた先進安全技術のあり方の整理

①自動運転を前提としたASVの基本理念等の再検討



【検討状況】
ドライバーへの支援を前提とした「ASVの基本理念」や「運転支援の考え方」に対し、新たに自動運転を前提とした場合についてこれらを再検討しているところ。

②混在交通下に自動運転車を導入した際の影響及び留意点の検討



【検討状況】
自動運転車が二輪車や歩行者など他の交通参加者と調和を図り、安全な自動運転を実現するために検討すべき項目について整理しているところ。

検討項目3：実現されたASV技術を含む自動運転技術の普及

⑦ASV技術の共通定義及び共通名称の見直し



【検討状況】
ユーザーにとって分かりやすく、メーカー各社の商品名とも関連付けられるASV技術の共通名称の検討及び共通定義の見直しを進めているところ。

⑧正しい使用法の周知及び自動車アセスメントの活用等による既存技術の普及



【検討状況】
ユーザーが手に取りやすいパンフレットの制作をはじめとするASV技術の正しい使用法の周知や普及の方策について検討しているところ。

検討項目2：開発・実用化の指針を定めることを念頭においた具体的な技術の検討

③路肩退避型等発展型ドライバー異常時対応システムの技術的要件と課題



【検討状況】
ドライバーの体調急変時に、自動運転技術を活用して路肩に退避するドライバー異常時対応システムの技術要件について検討しているところ。

④具体的なドライバーモニタリング（ドライバーの異常検出を含む）手法の技術的要件（指標等）と課題



【検討状況】
ドライバーの異常を自動で検知するシステムについて検討すべき項目（ドライバーの状態や運転挙動など）や検知方法を検討しているところ。

⑤隊列走行や限定地域における無人自動運転移動サービスの実現に必要な技術的要件と課題



【検討状況】
隊列走行等の早期実用化に向けて、関連する国内外のプロジェクトの動向を参照しながら、技術要件について検討しているところ。

⑥Intelligent Speed Adaptation (ISA) の技術的要件と課題



【検討状況】
道路ごとの制限速度に応じて自動で速度制御を行うISA（自動速度制御装置）の種類について整理し、技術要件を検討しているところ。